

## 第3次署名提出行動への参加を!

日時 2005年10月27日(木) 15:00—署名提出

場所 大阪防衛施設局【大阪合同庁舎第2号館】  
(地下鉄谷町線「谷町四丁目」3番出口東へ徒歩2分)

### ■前後企画■

12:00~13:00

ピラまき(地下鉄谷町線谷町四丁目5番出口付近)

15:00~

署名提出(大阪合同庁舎第2号館 大阪防衛施設局)

署名提出後

大阪駅前行動

# 大阪駅前と全国を結んで

二万筆。これまで大阪行動で集めてきた辺野古・ボーリング調査の即時中止と基地建設計画そのものの白紙撤回を求める

署名は、累計で二万筆を超えました。私たちは、このうちの5843筆の署名を、これまで一度にわたって日本政府に提出し、大阪防衛施設局に対する申し入れを行ってきました。

この「二万筆」という署名を前にしたとき、そこに込められた一人ひとりの圧倒的な思いに胸を打たれながらも、同時に、私たちが大阪行動を始めた原点を思い至らずにはいられません。

私たちが本気で辺野古を止めたいと訴える先にあるのは、現在、政府が辺野古の阻止行動に押され、苦し紛れに探っている「海上縮小案やシユワブ陸上案」などでは決してなかつたはずで、沖繩への基地の押しつけが、何ら変わらず、今、改めて進められようとしている現実を、私たちは深く受け止めなければなりません。

私たちはどのように向き合っていけばいいのでしょうか。

辺野古現地が命をかけて、大きく政府を動かしている中にあって、日本に住む私たちは、私たちの課題を解決するためのその一歩を、今こそ踏み出さなければなりません。どうか、力をかけてください。共に行動してください。そして、この二万筆の思いを本当の意味で実現させるために、署名提出行動に参加してください。



第二次署名提出行動  
第2次署名提出行動には、前回の35名を超える人の参加がありました。

## 座り込み体験記

### 私が初めて Part 1

沖繩・辺野古に行った時  
辺野古の問題は知っていたんですが、私は活動家でも全くないのに、何か関わりが出来てしまっそうで本当は行きたくなかつたんです。しかし今の沖繩の現実を知るために行つて来ました。

私は映画の「月桃の花」を見て、ヤマトとウチナーンチュとの関係、自分があの時代に生きていければ同じように沖繩に対していたと思います。

沖繩を知り、二度と沖繩戦は許さないと、思いから自分をひきしめるためにまずは沖繩の摩文仁の丘に行きました。辺野古に行った時に、まだ沖繩戦は終わっていないんだ、沖繩ではまだ戦争が続いているんだと感じ、摩文仁の丘よりも、今辺野古に行くことのほうが大切なのだと思えました。

そして、辺野古で活動している人と接したので、その人達の事を思い身近に感じ、基地反対の気持ちも強くなります。でもそれ以上に、辺野古に行った事のない人が平和や沖繩のことを思いを寄せることはもつとすごいと思います。

## 1 座り込みへの参加は...

まずは那覇空港を目指してください。そこからはバス又はモノレールで那覇バスターミナルへ。バスターミナルから沖繩バス名護東海岸系統第77番に乗れば辺野古に着きます。時間で言うと那覇空港から3~4時間、費用は3000円ほど。「辺野古に基地を絶対つくらせない大阪行動」では派遣基金の助成もしますので、お声をかけてください。

## 2 座り込みを続ける皆さんへカンパのお願い

現在、辺野古では海上でのボーリング調査を阻止するために、阻止船を調達することが必要ですが、そのための資金が圧倒的に不足しています。みなさん、抗議船を調達するための緊急カンパをお願いします!(カンパ額、累積合計1,169,180円これらのカンパは、●ヘリ基地反対協議会●命を守る会へ送っています)

郵便振替口座 **00960-6-77258**

加入者名 辺野古に基地を絶対つくらせない大阪行動

第一次署名提出行動  
1月20日、沖繩・辺野古沖でのボーリング調査の即時中止と、基地建設計画の白紙撤回を求める2700筆の署名を大阪防衛施設局に提出しました。

## 3 大阪で私達と一緒に行動して下さい。

- 私たちは毎週土曜日の15:30~17:00まで、JR大阪駅周辺で街頭行動を行っています。
- 10月15日(土)の18時30分からミーティングを予定しています。場所は梅田東学習ルームです。
- ボーリング調査の即時中止と基地建設の白紙撤回を求める署名にご協力ください。署名用紙は大阪行動のホームページよりダウンロードできます。(署名の累計は11,002筆)